



主要な農作物の生育情報

令和2年度 第8号

(令和2年11月6日)

福島県農林水産部農業振興課



【作物】

1 水稲

刈取作業の盛期は、10月10日（平年差±0日）と平年並でした。

10月30日に東北農政局が発表した10月15日現在の水稲の作況指数は、県全体で102（中通り102、会津102、浜通り103）となっています。

表1 本年の刈取期（県農林事務所調べ）

年次	刈取期（月・日）		
	始期 （5%終了）	盛期 （50%終了）	終期 （95%終了）
本年	9.26	10.10	10.26
平年	9.27	10.10	10.24
平年差	-1	±0	+2

【野菜】

1 秋冬にら

2年株の捨て刈りは平年並の10月中下旬から行われ、収穫は11月上旬から始まっています。1年株はやや徒長気味に生育しており、捨て刈りは平年並の11月中下旬から行われる見込みです。

病害虫は、一部ほ場でさび病が見られます。

2 いちご

促成栽培は、普通育苗の花芽分化が遅れたことにより、定植は平年よりやや遅い9月中旬に始まり、10月中旬から頂花房が開花しました。収穫は11月下旬から始まる見込みです。

病害虫は、一部ほ場でヨトウムシ、ハダニ類が発生しています。

【果樹】

1 りんご（県農業総合センター果樹研究所）

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が79.8mmで平年比94%、横径が86.7mmで平年比97%と平年よりやや小さくなっています。満開後日数の体積指数で比較すると、平年比88%で平年より小さい状況です。

「ふじ」の満開後179日（10月28日）の成熟は、果肉硬度は12.1ポンドで平年より低く、デンプン指数は4.9で平年より高く推移しています。果皮に含まれるクロロフィル含量は平年より低く、アントシアニン含量は平年より高く推移しています。

※1 デンプン指数：指数1～5 数値が高いほどデンプンが減少しています。

【花き】

1 ストック

年内出荷の作型は、平年並の8月中旬から9月上旬にかけて定植が順次行われ、出荷は平年よりやや遅い12月上旬から本格出荷となっています。

2 シクラメン

5号鉢は10月中旬から、6号鉢では11月上旬から、平年並の出荷開始となり、最盛期は11月下旬から12月上旬となる見込みです。一部では萎凋病の発生が平年よりも増加しています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujoyouhou>